

丹波市男女共同参画センターだより

「当たり前」を疑う ～男女共同参画とメディア～

かつて、私は「コマーシャルの中の男女役割を問い直す会」で活動していた。会は休止したが、今もジェンダー平等の視点でメディアをウォッチングしている。

画期的と思ったのは、昨年10月、NHKの「テレビ体操」に男性アシスタントが登場したことである。60年以上続く人気番組の突然の変化に反響は大きく、『男性に違和感や嫌悪感を持った』、『逆になぜ今まで女性だけだったのかとテレビ体操の「当たり前」を疑った』など、しばらくSNSの投稿が続いた。

男女共同参画社会を実現するために、私たちができることとして「当たり前」を疑うことを提案したい。先ほどの「テレビ体操」は、昨年の春まで女性アシスタントはレオタード姿だった。私はレオタードの女性を手本にしながら長年体操してきたが、居心地が悪かった。レオタードの女性を眺めることは「当たり前」で、女性の体を鑑賞する（される）ことは失礼ではないということが無意識に刷り込まれてしまうのではないだろうかと思った。レオタードをやめて体操服にしてほしいとNHKに投書したことがある。

小さなことかもしれないが、レオタードで体



小川 真知子

(NPO 法人 SEAN 理事長)

操する女性の「当たり前」を疑うことから、男女の役割や、らしさの問い直しが始まり、多様性を認める社会につながると信じている。

男女共同参画社会の実現にはメディアの役割が大きい。多くの情報がメディアを通じてやってくる。メディアはものの見方、考え方に影響を与える。今年の男女共同参画白書によれば、2021年の各種メディアにおける管理職に占める女性割合は、民放 15.3%、NHK 11.1%、新聞社 8.6%であった。意思決定部門の女性を 30%にという政府の目標に対し、20%にも達していない。固定的な性別役割分担意識の植え付けや押し付けをしないためにも、メディア分野の経営層や管理職において性別による偏りがないことが重要であり、意思決定過程への女性の参画拡大が求められるのではないだろうか。

現代は、SNSなどを通じて誰もがメディア(情報発信者)になる時代。現役新聞記者たちが、無意識の差別や偏見の気づきの書として編集した「失敗しないためのジェンダー表現ガイドブック」(小学館)を紹介したい。丹波市男女共同参画センターの書架にも備えてあり、貸出もされているので、SNS や地域、学校、企業などの広報、宣伝の前には、「当たり前」を疑う参考にしてほしい。

▶▶▶男女共同参画センター 催し物



- ★特に記載のない場合、申込先は【男女共同参画センター】、開催場所は【市民プラザ】、参加費、相談料は【無料】、託児は【無料／1歳半～／定員3名 ※7日前までに要予約】です。
- ★各事業の詳細については、開催日の概ね1カ月前に、丹波市及び市民プラザのホームページで公開します。
- ★新型コロナウイルス感染症の影響により、中止・延期になる場合があります。

講座 第2回女性のための働き方セミナー「子育て世代のためのマネープラン」



子どもの成長とともに必要になるお金について、社会保障制度や税金、家計管理の方法など、自分にあったマネープランをたててみませんか。ライフイベントや自分自身のこれからの働き方について、一緒に考えてみましょう。

- と き / 令和4年10月13日(木) 10:30~12:00
- 講 師 / 藤原寛子さん (株式会社ミライアル代表、社会保険労務士、ファイナンシャルプランナー、キャリアカウンセラー)
- 対 象 / 市内在住・在学・在勤で、未就学児を育てている人 (パートナーとの参加も可)
- 定 員 / 16人 ■申込締切 / 10月11日(火)
- 託 児 / 人数、年齢制限なし ※10月6日(木)までに要予約

講座 第3回男女共同参画基礎講座 「みんなに知ってほしい 女性のからだと健康」 ～セクシャル・リプロダクティブ・ヘルス/ライツとDV(ドメスティック・バイオレンス)～



年代に応じて大きく変化する女性の心身の状況や健康。どのような仕組みになっているのでしょうか。「わたしの体や心はわたしのもの。だから、わたしの体や心のことは私が決める権利を持っている。」という「セクシャル・リプロダクティブ・ヘルス/ライツ」をジェンダーの視点から、妊娠や出産、DVなど、女性の健康にかかわる身近な課題に向けた取組を学びます。

- と き / 令和4年11月23日(水・祝) 13:30~15:30
- 講 師 / 高田昌代さん (神戸市看護大学教授)
- 定 員 / 16人 ■申込締切 / 11月20日(日)

居場所づくり 第4・5回つむぎカフェ



ふだんのくらしの中でモヤモヤすることや心配ごとはありませんか? みんなでお茶を飲みながら、ゆっくり話をしましょう。(何度でも参加可能)

第1部はリラックス法などを学び、第2部はみんなでゆっくりお話をします。

- と き / 令和4年11月17日(木)、令和5年1月19日(木) 10:30~12:00
- 講 師 / 金子ちあきさん (ミル・テラスカウンセリングルーム代表)
- 対 象 / 市内在住・在学・在勤の方
- 定 員 / 5人程度 ■申込締切 / 各開催日の前日

相談 女性のための「悩み相談」

女性の専門相談員(カウンセラー)が相談に応じます。

- と き / 令和4年11月9日(水)、19日(土)、12月14日(水)
令和5年1月11日(水)、21日(土)
- 時 間 / 1回50分(各回1名)
①10:10~ ②11:10~ ③13:00~
- 対 象 / 市内在住、在勤、在学の方
- 相談方法 / 面接相談・電話相談・オンライン相談

生き方、子育て、仕事、夫婦のこと…
女性が抱える様々な悩みに関する個別相談

相談 第2回 女性のための「チャレンジ相談」

社会保険労務士などの資格をもつ相談員がアドバイスをを行います。

- と き / 令和4年12月1日(木)
- 時 間 / 1回50分(各回1名)
①10:30~ ②11:30~ ③12:30~
- 対 象 / 市内在住、在勤、在学の方
- 相談員 / 沼澤郁美さん (特定社会保険労務士、社会保険労務士、年金アドバイザー)
- 相談方法 / 面接相談・電話相談・オンライン相談

就職、起業、在宅ワーク、育休復帰…“働く”ことに関する個別相談

▶▶▶丹（まごころ）つむぎプロジェクト



～すこし勇気がいるかもしれないけれど、のぞいてみませんか～

「つむぎカフェ」 ～ゆっくりおしゃべり。ちょっと休憩していこう～

講師：金子ちあきさん
 (ミレテラスカウンセリングルーム代表)

第1部 ミニ講座
 第2部 おしゃべりタイム

ふだんの暮らしの中でモヤモヤすることや心配ごとはありませんか？ ころをほぐし、悩みを話し合う「つむぎカフェ」を隔月で開催しています。

次回は11月17日(木)です。

《参加者された皆さんの感想》

「とても心がホッとした」「皆さんの話を聞いて良かった」「ちょっとずつ頑張ろうと思えた」

・・・生理用品でお困りの方へ・・・

「生理用品が買えない」という女性の負担を少しでも軽くするため、生理用品をお渡ししています。
 ★男女共同参画センターなどの配布窓口にてお声かけください。右記二次元コードのホームページ画面を提示していただだけでも構いません。詳しくはホームページでご確認ください。

丹（まごころ）つむぎプロジェクト



▶▶▶男女共同参画 “キホンの木”



日本の男女格差は、世界 116 位

世界経済フォーラムが2022年7月に発表したジェンダー・ギャップ指数（Gender Gap Index : GGI）によると、日本は146カ国中116位でした。2020年は153カ国中121位、2021年は156カ国中120位なので、この数年、大きく順位は変わっていません。

このランキングは、政治・経済・教育・健康の4分野における男女平等の度合いを数値化して順位を決めています。「1」が完全平等で「0」が完全不平等を示しており、数値が「1」から遠ざかるほど、その分野における男女格差が開いていることを表しています。

《上位と主な国の順位》

- 1位 アイスランド
- 2位 フィンランド
- 3位 ノルウェー
- ⋮
- 27位 アメリカ
- ⋮
- 102位 中国
- ⋮
- 115位 ブルキナファソ
- 116位 日本**
- 117位 モルディブ
- ⋮

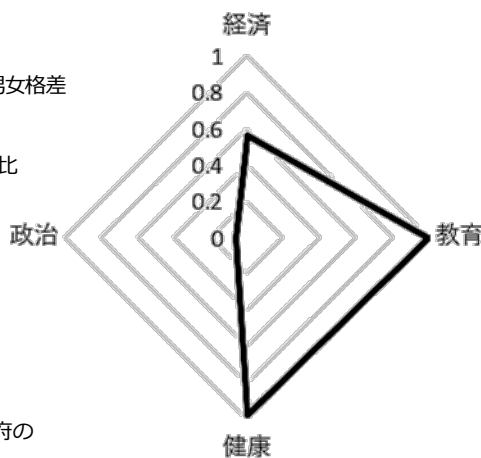
日本の状況

《経済 (0.564)》

- ・労働参加率の男女比
- ・同一労働における賃金の男女格差
- ・推定勤労所得の男女比
- ・管理的職業従事者の男女比
- ・専門・技術者の男女比

《政治 (0.061)》

- ・国会議員の男女比
- ・閣僚の男女比
- ・最近50年における行政機関の長官の在任年数の男女比



《教育 (1.000)》

- ・識字率の男女比
- ・初等教育就学率の男女比
- ・中等教育就学率の男女比
- ・高等教育就学率の男女比

《健康 (0.973)》

- ・出生児性比
- ・健康寿命の男女比

日本は、「教育」が1位、「健康」が63位と世界トップクラスである一方、「政治」は139位、「経済」は121位と、順位が低くなっており、依然、2分野における女性参画が進んでいないことがわかります。その原因として、管理職についている女性割合や、国会議員、閣僚の女性割合が低いことがあげられます。

“男性とはこういうもの”、“女性とはこうあるべき”など、性別によって行動や生き方を制限されることなく、ともに責任を担う社会をめざしていきましょう。

▶▶▶男女共同参画トピックス 《補助金情報》

▶ 知りたい！ 広げたい！ 男女共同参画～地域の活動に活用ください～〈男女共同参画センター〉

《男女共同参画推進事業補助金》

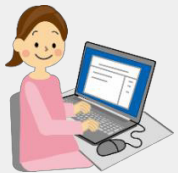
お願い：事業を始める前に、必ず、男女共同参画センター（82-8684）までご連絡ください。

- 対象団体：(1)自治協議会 (2)自治会 (3)男女共同参画社会づくりを推進する活動を行う5人以上の市民団体
- 対象事業：(1)市内で開催する男女共同参画推進にかかる研修会や話し合い等の学習事業
(2)市内で開催する男女共同参画推進にかかる啓発事業
- 補助金額：対象経費の合計額とし、上限3万円（1団体あたり/年間）※市の予算の範囲内となります。
- 対象経費（食糧費、備品、役員手当、振込手数料等は対象外です。）

謝 金	講師謝金(交通費含む)	印刷製本費	チラシ等印刷経費	使用料及び賃借料	会場使用料、コピー代等
消 耗 品	事務用紙・事務用品等	通信運搬費	通信費、郵券料等	そ の 他	必要と認める経費

▶ 従業員の子育てや介護などを応援する事業所を支援します！ 〈商工振興課〉

①女性活躍推進助成金



女性活躍の推進に取り組む、市内に店舗・工場を有する中小企業者に助成します。

- ・女性活躍推進のための社内研修
- ・一般事業主行動計画策定
- ・就業規則の策定・改定

左記にかかる外部講師や社会保険労務士委託料の2分の1を助成（上限15万円）



②女性活躍推進のための両立支援助成金

仕事と家庭の両立支援に取り組む、市内に店舗・工場を有する中小企業等の事業主が、国の両立支援助成金の申請をする際に、申請書類等の作成を社会保険労務士または弁護士に依頼した場合に要した経費について助成します。

国の両立支援助成金

- ・出生時両立支援コース
- ・介護離職防止支援コース
- ・女性活躍加速化コース
- ・不妊治療両立支援コース
- ・新型コロナウイルス感染症に関する母性健康管理措置による休暇取得コース

上記の申請手続きを社会保険労務士に委託した場合のコンサルティング委託料の2分の1を助成（上限15万円）



③雇用維持安定支援事業補助金

中小企業者の雇用の維持、安定を図るため、従業員に行う教育訓練、社内研修、健康維持を目的とする健康診断及び仕事と家庭の両立を推進する取り組み等に対し、丹波市商工会を通じて、その費用の一部を補助します。※申請手続きは、丹波市商工会（82-3476）

国の両立支援助成金

- ・出生時両立支援コース
- ・介護離職防止支援コース
- ・女性活躍加速化コース
- ・不妊治療両立支援コース
- ・新型コロナウイルス感染症に関する母性健康管理措置による休暇取得コース

上記にかかる助成金の支給を受けた額の3分の1を補助（上限20万円）



詳細は、各二次元コードからご確認いただくか、商工振興課（74-1464）までお問い合わせください。

丹波市男女共同参画センター

〒669-3467

兵庫県丹波市氷上町本郷 300 番地 丹波ゆめタウン 2F（市民プラザ内）

開館時間：10：00～18：00 ※毎週月曜日、年末年始（12/29～1/3）は休館日

令和4年10月23日（日）は市民プラザが臨時休館のため、センターもお休みです。



TEL：0795-82-8684 FAX：0795-82-8692

Mail：danjyo-center@city.tamba.lg.jp

URL：https://www.tamba-plaza.jp/danjyo-c/

丹波市男女共同参画センターって？

- ▶ セミナーや講座を実施しています。
- ▶ 地域で活動できる人を育てます。
- ▶ 活動の場の提供や、仲間づくりをお手伝いします。
- ▶ 女性のための相談を実施しています。
- ▶ 女性のチャレンジを応援します。
- ▶ 図書や資料の貸出や閲覧をおこなっています。

お気軽にご来館ください♪

